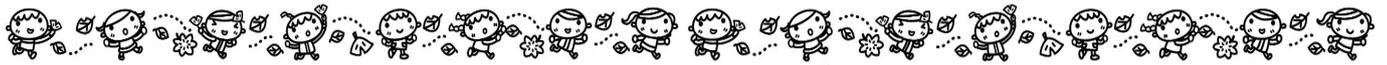




2021. 11. 1

秋から冬へとバトンタッチするこの時季、一日の気温差が大きくなり、子どもたちの大好きな生き物たちも冬眠に向けて準備を始めたようです。自然の変化を感じながら、元気に過ごしていきたいです。



いすぐみの子どもたち

言葉をぐんぐん吸収して、どんどんお話が上手になっていくいすぐみさん。気になる物があると「これ？」と指差ししながら何度も何度も尋ねています。保育者の答えにじっと耳を澄まして、一生懸命名前を覚えて、ある時突然はっきりとした言葉になって☆ 「わんわん」「にゃんにゃん」は勿論、「エビ」や「カニ」「バッタ」などなど…。

手遊びが始まると、さあ〜と保育者の側に集まって、「やさいのうた」「アンパンマン」などを一緒に歌いながら楽しんでいます♪

ままごと遊びもぐっと様になってきました。「ちゃんちゃん(座って)」と誘って、「どーじょ」とおもてなし。「あーん」「おいちい」と、子ども同士で上手にやりとりする姿に成長を感じます。



うさぎぐみの子どもたち

体力がつき、またいろいろなルールを理解し行動できるようになってきたうさぎぐみさん。大好きな散歩に出かけると、順番に散歩者を降りて保育者と手を繋いだり、誘導ロープを持ったりして歩いています。道路を渡る際には、かわいい手を一生懸命高く挙げて、左右を覗いて・・・と安全確認を怠りません！どんぐり拾いや広場でのかけっこを楽しんだ帰りもしっかりとした足取りで歩いています！！

また、身の回りのことを自分でしようとする姿が見られます。遊びや食事の後、汚れた服やズボンを脱いで、着替えを選んで、そして身に付けて。着替えを全部一人でできちゃうお友だちもいます☆意欲的な姿をみんなで褒めて喜んでいます♪



こぐまぐみの子どもたち

手先がどんどん器用になり、シール貼りや折り紙、粘土などのいろいろな遊びをじっくりと楽しんでいます。ダンボールのトンネルを折り紙シールでデコレーションした際には、一人で台紙から剥がしてキレイに貼り付け。出来栄えに満足している保育者に、「中也貼ってもいいだ？」の質問。大人は見た目(外側)を飾ることしか考えていなかったのに、子どもは見えないところ(内側)もかわいくしたいと考えたのです。その視点とセンスに関心しきりの大人たちでした。とても素敵に仕上がったトンネルの中は、いすぐみやうさぎぐみの友だちにとっても癒しの空間になっています♡

☆子どもたちに人気のお話☆

～いすぐみ～

「わにわに」シリーズ

テンポ、独特の擬音、コミカルなイラストに夢中です。

～うさぎぐみ～

「アンパンマン」の紙芝居

12 場面ある長いお話も、最後まで楽しんでいます。

～こぐまぐみ～

お化けの登場する絵本

妖怪、幽霊、鬼・・・怖いもの見たさのお年頃です。

